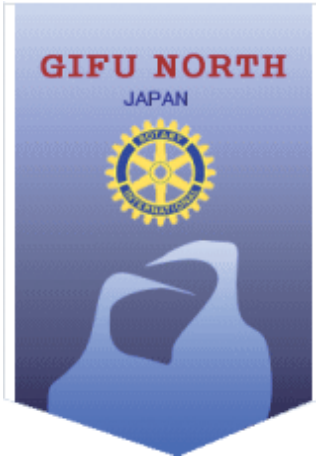


岐阜北週報



4月

ロータリー雑誌月間

<input type="checkbox"/> 題字	国井省二	<input type="checkbox"/> 会長	国井省二	
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	服部洋一郎	2009-2010
<input type="checkbox"/> 会場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹事	波多野光裕	No.1351
		会報委員長	片桐順一郎	10.4.28 発行

前回の記録

第1350回例会 4/21 (水)
クラブアッセンブリー (6)「地区協議会の報告」担当：会長エレクト
岡田 (忍)・次期幹事 谷田

本日の予定

第1351回例会 4/28 (水)
「IM・合同例会について」実行委員会開催 担当：若山委員長・相宮・岡川副委員長

次回の予定

第1352回例会 5/12 (水)
慶祝行事・卓話「米山梅吉翁の生涯」
卓話者：白木昭三会員
担当：白木・小泉

会長挨拶 【国井 省二 会長】

会員の皆様、こんにちは。

本日の例会は、先に行われた地区協議会の報告になっています。高山市で行われた地区協議会にご参加された会員の皆様、大変お疲れ様でした。この地区協議会が終わると、いよいよ次年度の準備も本格化してくると思います。岡田会長エレクトを中心として、次年度理事役員の皆様、宜しくお願い致します。

さて、4月29日は日本で一番新しい祝日名である「昭和の日」です。この「昭和の日」を制定されるまで、紆余曲折な歴史があります。ここで少し述べさせていただきます。

昭和64年(1989年)1月7日の昭和天皇崩御により、同年以降の4月29日はそれまでの天皇誕生日としては存続できなくなり、祝日法の天皇誕生日に係る項を改正する必要が生じた。当時から同日を「昭和記念日」など昭和に因んだ新祝日として存続させようという意見が出ていたが、左派の反対からそのような案は見送られ、同年以降の4月29日は「みどりの日」という名称の祝日に改められた。

その後、「昭和の日」の実現を目指す団体等右派の運動に呼応・共鳴する国会議員により、平成12年(2000年)の第147回国会(参議院先議)、平成14年(2002年)の第154回国会(衆議院先議)においていずれも議員提出法律案として審議に付され、ともに先議の議院では可決したものの、国会会期終了・衆議院解散などにより後議の議院での可決に至らず廃案と

会長挨拶続き

なった。平成16年(2004年)の第159回国会において、都合3度目となる改正法案提出(議員立法形式・衆議院先議)がなされ、継続審議を経て平成17年(2005年)の第162回国会で成立した。同改正法は平成19年(2007年)から施行され、同年以降の4月29日は「昭和の日」、従前の「みどりの日」は5月4日に移動した。このような経過の中で決められたのが昭和の日です。
本日も宜しくお願い致します。

出席報告

会員数：35名
出席数：28/35
出席率：80.00%
欠席者：7名(出席免除4名 91.43%)

報告事項

○幹事報告

*4月28日(水)例会終了後に臨時役員会を開催いたします。テーマは「フィナーレ例会について」です。よろしくお願ひします。

委員会報告

○IM実行委員会：若山委員長
皆様のボックスにIMの資料を入れさせていただきました。次回4月28日(水)の第1回IM実行委員会開催までに見ていただき、各担当で質問があれば用意しておいて下さい。また6月9日(水)にも、第2回IM実行委員会を予定しております。・・・いよいよ残り3ヶ月となりましたがどうかよろしくお願ひします。

ニコニコ BOX (敬称略)

荻谷二郎：
風邪にて地区協を欠席してご迷惑を掛けました
郷 昇：
今日も元気で！
小泉宣昭：
地区協議会、勉強会お疲れ様でした。



クラブアッセンブリー (6)

「地区協議会の報告」
担当：会長エレクト岡田 (忍)・次期幹事谷田

報告者：岡田忍 会長エレクト
* 4月8日(日)高山の高山短期大学文化記念講堂をメイン会場に開催され、当クラブからは、12名が出席しました。
* 桑月心ガバナーエレクトの点鐘により開会された。分科会では、岐阜A分区ガバナー補佐の森本さんが所信を述べられました。内容は、地区目標の達成について話されました。
* 分科会では、由良久 次期地区研修委員長より、会長としての話し方についての講義がありました。
1、話す時間は3分以内。
2、主題は一つにして、複雑な内容は話さない。
3、あらかじめ原稿をつくる。
4、会長は夢を語れ。
5、起承転結をしっかりと。
また、ワークシートを作り、クラブの中・長期目標を立てなさいとの事でした。
* 次に次期地区研修委員の服部芳樹様よりロータリークラブの定款細則の説明がありました。その中で、決議23-24の遂行CLPの導入の話がありました。また、「ロータリーの友」は、「購読義務」ではなく「購読義務」があるそうです。

クラブアッセンブリー (6) 続き

報告者：谷田育子 次期幹事
* 会長・幹事の心得について地区の服部芳樹様より話がありました。
* 会長・幹事は人様のお役に立ちたいという奉仕の意欲を持つことが大切である。会長になるには、会員のコンセンサスが得られること。
* 会員が全員参加するクラブアッセンブリー(クラブ協議会)でクラブの3年先～5年先の望ましい姿をつくる為にビジョンを話し合う。
* まずビジョン実現のため、目標を掲げて話し合わなければならない。
* 第1ステップとして、次年度のRI活動目標と地区ガバナーの目標達成のために、クラブの行動計画のなかに繰り入れる。
* 第2ステップは、年度に入って、目標に向かって実行し、不都合不可能なものが出来れば修正し、目標達成の人には評価をし、表彰の可能性を探ることにより、会員のモチベーションが高まり、親睦力、ネットワークが広がることにより、組織力も堅固になる。

報告者：原尾勝 次期会計
* 今回の会場となった高山短期大学は、自動車の専門教育を行う学校で、小高い山というよりは、丘全部が大学のキャンパスであり、自非常に緑多く、良い環境の学校であるという印象を受けました。
* 昼食後、直前ガバナー等の挨拶があり、その後、桑月ガバナーエレクトのお話がありました。特に印象的だったのは、レイ・クリンギンス ミスIR会長エレクトは、次期RIテーマを「地域を育み大地をつなぐ」と発表、これを決めるのに念頭に入れたのは、次の2点。
1、ロータリアン以外の人にロータリーとはどういう団体で、目標は何か説明できること。
2、ロータリアンに自分達の奉仕活動が最も得意としている事を再認識してもらう。
* 次に分科会に移ったのですが、次期会計担当の話は、クラブ会計についての予算案の話だけで、3分もしないうちに終わってしまい、送金カレンダーについての説明や仕方についての話が全く無く、すごい怒りを感じました。
* 岡田次期会長がどんなクラブ像を描くのか、大いに楽しみにしましょうと言うことで、私の報告を終わります。

報告者：小泉宣昭
次期社会奉仕(環境保全)委員長
＜環境保全委員会の奉仕活動における
意義と理想像＞
* 近年の地球の異常気象の原因がCO₂の増加

クラブアッセンブリー (6) 続き

にあるとすれば、ロータリアンとして、率先してCO₂の排出削減に取り組み、地域の模範とならなければならない。

- * 世界的な異常気象がもたらす結果として、食料の不足をきたし、飢餓の増大・貧困の拡大など発展途上国では深刻な問題となっている。
- * 化石資源の乏しい日本においては、化石エネルギーを節約することは、世界的に見ても、我が国の利益からしても、非常に大事なことであります。
- * 地区環境保全委員会としては、家庭の事業所での、エネルギーの節約を継続的に訴えてまいります。

<地区における具体的な活動計画>

- 1、エコドライブキャンペーン運動を各クラブに呼びかける。
- 2、家庭でのエネルギーの消費状況を把握し、節約運動を進める。
- 3、各クラブの環境活動の取り組みを収集し、他のクラブの参考に配布する。
- 4、委員会で環境問題の研究を進める。

<地区協議会でのテーマと期待できる効果>

- * 高原川漁業共同組合さんの事例紹介・・・
講師 徳田差憲氏 内容・・・省略
- <生き物のにぎわいー生物多様性を生かす>
講師 新村安雄氏 内容・・・省略

次回例会のご案内

第1352回 5月12日(水)
 慶祝行事・卓話テーマ「米山梅吉翁の生涯」 卓話者：白木昭三会員
 担当：白木・小泉

会報・広報委員会 塚原 進